



明けましておめでとうございませす

市民の皆様並びに星の降る里村民の皆様、明けましておめでとうございませす。皆様には希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、市政各般にわたり市民の皆様のご理解と温かいご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、八月に発生した相次ぐ台風の影響から大雨が続き、河川の氾濫や土砂崩れが発生し、市民生活に大きな被害をもたらしました。災害の発生は予想できないこと、しかし常に災害に備えることで被害を最小限に抑える防災対策が重要であることを感じた一年でありました。

市政におきましては、「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる少子化対策の充実のため、不妊治療に要する費用の一部を助成する制度を新設するなど経済的負担の軽減を図りました。

また、本年四月からは、大学、高等専門学校及び専修学校の入学生の学資負担を軽減するため、奨学金貸与額を引き上げるとともに、その償還年数の延長も実施してまいります。

今後大きく変化していく社会情勢の中、基幹産業であります農林業の振興はもちろんです。地域経済の活性化や雇用の確保、福祉や子育て支援等の施策に対し引き続き努力してまいります。

結びに、今後ともまちづくりへの積極的な参画と合わせ、市政運営にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が皆様にとりまして、より良き年でありますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

平成二十九年元旦

芦別市長 今野 宏

教育委員会	教育長	福島 修史
市立芦別病院	院長	細川 寿和
監査委員		桑山 高明
		田森 良隆
農業委員会	会長	川原 光広
公平委員会	委員長	堀川 徹
固定資産評価審査委員会	委員長	大西 俊夫
芦別市消防団	団長	高砂 裕司

謹んで新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨今の我が国をめぐる情勢は、国内国外を問わず、非常にめまぐるしく変化しております。国内においては、少子高齢化や人口減少等により地域の課題は多様化、複雑化してきています。昨年、本市においては、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごと創生と好循環の確立を目指し、「芦別市版総合戦略」がスタートしたところであります。

本市議会におきましては、昨年十二月に市議会だよりを九年ぶりに復活し、十一月には議会報告会を開催するなど、議会活動を積極的にを行い、自らの改革にも取り組み、芦別市発展のための課題の解決に向けて日々努力を重ねております。

二十一世紀の分権時代の更なる推進に向け、地方創生が求められる今日、地方自治体の自主自立が一層重要となります。

市民の皆様の負託に応えることを目指し、今後も不断の決意をもってより一層の自己改革を進め、山積する重要課題の解決に向けて全力を尽くしてまいり所存でありますので、皆様の市議会への変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

結びに、今年一年が、市民の皆様にとりまして、ご健勝ですばらしい年になりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成二十九年元旦

芦別市議会議長 日沼 昇光

芦別市議会

副議長

松井 邦男

議員

大橋 二郎

瀧 仁美

石川 洋一

大鎌 光純

北村 真

小川 政憲

吉田 博子

池田 勝利

田森 良隆